

球状塞栓物質を使用した肝動脈化学塞栓術(TACE)の当院における成績

1. 研究の対象

平成 26 (2014) 年 1 月から当院で肝細胞癌に対するカテーテル治療である肝動脈化学塞栓術(TACE)を受けられた方で、球状塞栓物質を使用した患者さん。

2. 研究目的・方法

切除不能肝癌に対し球状塞栓物質使用 TACE を施行した患者の治療成績を後ろ向きに検討すること。

方法

上記対象者の既存の CT、MRI、血管造影画像、血液検査データ、診療録記述を用いて調査する。

TACE 前後の肝病巣の腫瘍径、個数、及び転移巣を肝癌集学的治療効果判定基準、RECIST、EASL の基準を用いて視覚的に評価し、奏効率を求める。有害事象、生存曲線など求め、統計学的検討することで評価を行う。

研究期間：倫理審査委員会承認後から令和 8 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報 (CT、MRI、血管造影画像、血液検査データ、診療録記述等)

対象収集時期 平成 26 年 1 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：大阪国際がんセンター 放射線診断・IVR 科 前田 登

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181